

[21] フェンシング競技

1 期 日 平成 27 年 9 月 27 日 (日) から 9 月 30 日 (水) まで (4 日間)

種 別	種 目	9月27日(日)	9月28日(月)	9月29日(火)	9月30日(水)
成年男子	フルーレ	1 ~ 2 回 戦	3 回 戦 ~ 決 勝		
	エ ペ			1 ~ 2 回 戦	3 回 戦 ~ 決 勝
成年女子	フルーレ		1 ~ 2 回 戦	準々 決 勝 ~ 決 勝	
	サーブル			1 回 戦	2 回 戦 ~ 決 勝
少年男子	フルーレ		1 ~ 2 回 戦	準々 決 勝 ~ 決 勝	
少年女子	フルーレ	1 ~ 2 回 戦	準々 決 勝 ~ 決 勝		

2 会 場 和歌山市 (全種別) 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計
成年男子		3	47	141	339
成年女子		3	18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

(注) 成年男女の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、F I E 規則及び(公社)日本フェンシング協会の定める競技規則による。
- (2) 試合内容は、各種目とも 1 チーム 3 名編成の紅白戦による団体戦とする。
- (3) 1 回戦及び 2 回戦は、リーグ戦方式、以後はトーナメント方式とする。
- (4) 各種別及び各種目とも 1 ~ 8 位決定戦を行う。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する選手を決定する。
- (2) 実施要領
 - ア 都道府県大会は、その主催する支部において、細目を決定し実施すること。
 - イ ブロック大会は、その主催する支部が同一ブロック内の支部と協議して本大会に準じて細目を決定し実施すること。

(3) 報告

都道府県大会及びブロック大会とも競技終了後 10 日以内に試合成績表、審判員氏名、その他の報告を必ず(公社)日本フェンシング協会宛に提出すること。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	3
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	4	3	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	2	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	1	2
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良	3	2	2
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	2	1
四国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1	2
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	3	2
開催県	和歌山	1	1	1
計		18	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシングコーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。

なお、第 70 回大会における特例措置として、平成 27 年 10 月 1 日付認定予定者については、公認資格取得者と同等の者として扱う。

監督・選手は、都道府県大会以前に(公社)日本フェンシング協会の会員登録を済ませたもの。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成 12 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	各種目とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 少年男子、少年女子の各種別及び成年男子・成年女子の各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成27年9月2日(水)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加申込み受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次の通りとする。

ア 提出期限 平成27年9月25日(金)(技術委員会会議前日まで)

イ 提出先 (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公社)日本フェンシング協会

TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

(イ) 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会事務局
(和歌山県国体推進局競技式典課競技運営班)

TEL 073-441-2574 FAX 073-427-5377

(ウ) 〒640-8232 和歌山県和歌山市南汀丁18番地和歌山東急インビル4階

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会和歌山市実行委員会事務局
TEL 073-433-6790 FAX 073-433-6777

ウ 提出書類 選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成27年9月6日(日) 午後1時30分

場所 岸記念体育会館

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号

(公社)日本フェンシング協会事務局

TEL 03-3481-2378 FAX 03-3481-2379

(2) 技術委員会会議

日時 平成27年9月26日(土) 午後2時

場所 和歌山ビッグ愛 1202

〒640-8319 和歌山県和歌山市手平2丁目1-2

TEL 073-435-5200 FAX 073-435-5201

(3) 審判会議

日 時 平成 27 年 9 月 26 日 (土) 午後 3 時
場 所 和歌山ビッグ愛 1201
〒640-8319 和歌山県和歌山市手平 2 丁目 1-2
TEL 073-435-5200 FAX 073-435-5201

(4) 監督会議

日 時 平成 27 年 9 月 26 日 (土) 午後 4 時
場 所 和歌山ビッグ愛 大ホール
〒640-8319 和歌山県和歌山市手平 2 丁目 1-2
TEL 073-435-5200 FAX 073-435-5201

(5) 総合表彰式

日 時 平成 27 年 9 月 30 日 (水) 午後 1 時
場 所 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ
〒640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1
TEL 073-433-0035 FAX 073-433-4181

(6) 用具検査について

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。特に以下の 3 点について安全確保のため、F. I. E 公認用具を適用する。(ユニホーム上下、プロテクター、マスク)

- ① F. I. E 公認マーク付きユニホーム上下 800N
- ② F. I. E 公認マーク付き半袖付プロテクター 800N
- ③ F. I. E 公認マーク付きマスク 1600N

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検 査 日 時	実 施 種 目	検 査 対 象 用 具
9月26日(土)12:00~17:00	成年男子フルーレ 少年女子フルーレ	
9月27日(日)8:00~競技終了	成年男子フルーレ 成年女子フルーレ 少年男子フルーレ 少年女子フルーレ	○剣 (4本) ○フルーレ・マスク (2個) ○エペ・マスク (2個) ○サーブル・マスク (2個)
9月28日(月)8:00~競技終了	成年男子フルーレ・エペ 成年女子フルーレ・サーブル 少年男子フルーレ 少年女子フルーレ	○ボディーワイヤー (3本) ○メタルジャケット (2着) ○フルーレ・マスクケーブル (2本) ○サーブル・マスクケーブル (2本)
9月29日(火)8:00~競技終了	成年男子エペ 成年女子フルーレ・サーブル 少年男子フルーレ	○電気サーブル用グローブ もしくはカフ (2個)
9月30日(月)8:00~競技終了	成年男子エペ 成年女子サーブル	

(注 1) 検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

(注 2) ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

(注 3) マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

(注 4) フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

(注 5) 27 日以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。

(注 6) 検査対象用具の () 内は、1 人が検査に出せる最大数である。